



キッズサポート

ぱれっと



## 「多数派 少数派」

「あなたは多数派ですか？少数派ですか？」  
何に対して？という問いが無いので、答えようがない質問ですね。この場合の、私の答えはこうなります。

「どちらでもありますし、どちらでもありません」  
なんだか禅問答の様になってしまいました。

例えば、性別で言えば男性の人数が多いので、私は多数派になります。言語的には日本語を話す私は少数派です。という様に、様々な状況や場面において変化をしていきますし、そもそも多数派・少数派と分ける事自体が言葉遊びの様なものです。

それでも、人の心理として「多数派の方が正解なのでは」と考えるが故に、自分は多数派でありたいと願います。その為に、時に無理をしてでも多数派に身を置こうとしてしまいます。でも、実は少数派も「1人」という訳ではないんですよね。必ず、同じ立場の仲間がいて、寄り添ってくれる人たちがいます。少数派という言葉だけだと寂しく感じてしまいますが、極端な話「49対51」なのかもしれません。私はいつも、隣や後ろを振り返ると、仲間がたくさんいると信じています。

さて、この文章を書いている時点（6/14）では「LGBT理解増進法」が衆議院を通過して参議院に送られました。

法案の中で不思議な日本語を見つけたのでモヤモヤしています。

「不当な差別はあってはならない」とありますが、差別に正当も不当も無い様な気がしますが…？

私自身は、何か主義主張がある訳では無いので、みんなが幸せに過ごせる事が出来れば良いと考えますし、誰かと誰かが愛し合う事で、他の誰かに実害が無ければ良いのでは？と考えます。なので、例えば私の身近な人が差別をされて傷つく事は凄く嫌だなという思うので、その人が正当であろうと考えていても「差別」は嫌です。

私が、子どもと接する上で大切にしている事の一つ。

「社会のルール（法律）を破る事・人を傷つける事・自分を傷つける事」

この3つはどんな理由があろうとも「ダメ！」と子ども達に伝えます。（逆に言えばそれ以外の事は「それでも良いよ」という立ち位置で始めます）人の心の中までは縛る事は出来ないの、考える事・思う事は自由だけど、実行する事は絶対ダメ！

シンプルな事ですが、その子に伝わる様にして行く難しさをいつも感じています。

児童通所課 嵯峨憲司

キッズサポートぱれっと

埼玉県狭山市新狭山2-15-7高橋ビル2F

TEL : 04-2936-9460



ホームページ



MELPHIS\_INC

# ぱれっと 5月活動報告

4月下旬頃～  
おやつ時間後に  
グループに分かれ、  
活動を始めました



スズランテープを使って  
【カタツムリ制作】



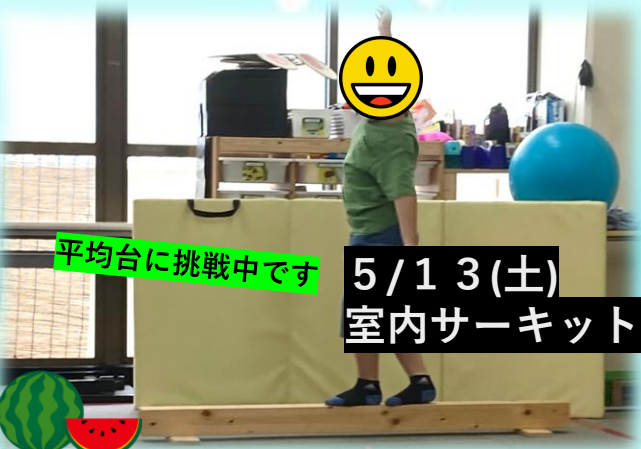
【ペットボトル  
けん玉制作】



【色マッチング】



【はらぺこあむし】  
フックボタンかけの練習



平均台に挑戦中です

5/13(土)  
室内サーキット



5/20(土)  
彩の森公園

亀発見！！



5/27(土)  
河川敷中央公園



皆で蝶々を追いかけて  
へトへトです

【お知らせ】  
7/21～ 夏休みに入り、  
活動時間が〈10:00～16:00〉になります  
宜しくお願い致します。

7/17(月)→『女の子の身体について』の活動を  
予定しております☆  
高学年の女の子是非ご参加ください！！

※引き続き書類整理の為、印鑑を頂くことがあります  
宜しくお願い致します。

その他の活動は  
Instagramからご覧ください

